



図書館・PLEASE

「遠隔地図書返却」をご利用ください

佐賀県立図書館から借りた本を、市立図書館を通じて返すことができます。※返却の際に、所定の用紙に本の題名等を記入してください。



話題の新刊 - おすすめの本



父でもなく、城山三郎でもなく

井上 紀子 作

身近な人が逝ってしまった時に、はじめて気づかされることがたくさんある。例えばそれは、その人の存在の大きさだったり…。本書は、気骨の作家「城山三郎」の素顔と夫婦愛を娘である作者が綴る。

二つの月の記憶

岸田 今日子 作

作者は、独特の雰囲気を持つ女優を本業としていた。文章にもその独特の雰囲気が感じられる。少し毒のあるユーモアと不思議な愛がちりばめられた珠玉の数々。



古道具ほんなら堂

楠 章子 作

ほんなら堂は古道具屋さん。さびたランプ、高そうなつぼ、ガラスの小ピンなどいろいろなものがお店にならんでいます。でも本当は、目に見えない大事なものに気づかせてくれる不思議なお店だったのです。



その他 - おすすめの本



▶ 一般向き

- ◆ 錦 (宮尾 登美子)
- ◆ RURIKO (林 真理子)
- ◆ 図解雑学裁判員法 (船山泰範、平野節子)
- ◆ 海から見た地球温暖化 (ジャムスティックブルーアース編集委員会)
- ◆ 甘粕雅彦 乱心の曠野 (佐野 真一)

▶ 児童向き

- ◆ ぼくらは「コウモリ穴」をぬけて (広瀬 寿子)
- ◆ たったさんびきだけのいけ (宇治 勲)
- ◆ 100かいだてのいえ (いわい としお)
- ◆ おかあさんになったノラ (ほんだ てつや)
- ◆ アップルパイたべてげんきになあれ (茂市 久美子)

【休館日】 8 / 4(月)・11(月)・18(月)・25(月)

★ 8 / 31(日)は夏休み期間のため開館します

お父さん、お母さん、子育て応援します!!

児童館 (☎75-6621)

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆スライムあそび

日時 8月2日(土) 10時~12時

◆「リーダーズ・シアター お話しがいっぱい」

日時 8月7日(木) 13時30時~

◆おりがみあそび

日時 8月9日(土) 10時~12時

◆おはなしタイム

日時 8月23日(土) 14時~

◆つくってあそぼう「ロケット」

日時 8月30日(土) 10時~12時

☑ 今月の14日(木)・15日(金)・16日(土)は、お休みします。

子育て支援センター

(杉の子保育園内) (☎75-5780)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜(祝日休み) 10時~12時

場所 通常は児童館ですが夏休み期間中は、子育て支援センターで行います

◆園庭開放

日時 (毎週水曜・祝日休み) 10時~12時

◆子育て相談(電話相談可)

月~金曜日 9時~17時



子育て支援センターでは、ひとりでも悩んでいる方、子育てに不安を感じている方、子どもの話をしたい方などにアドバイスを含めた支援活動をしています。お気軽にご利用ください。

ときを生きて

・人権教育・

No.136

お盆に想う

93歳になる私の祖母が他界して、今年初盆を迎える。祖母は私たちにいろんなメッセージを残してくれた。認知症がでて、いよいよ施設に行くことになった日、私と母とで連れていくことになった。入所手続きを済ませ施設の方と交流のことで、デイルームに集まり、そこで歌を歌うことになった。皆さんの視線は定まっておらず、宙を見たままじつと車椅子にすわったまま方や、誰だろうというように、じつとこちらを見ている人。そんな中、祖母は得意の歌を一生懸命歌っていた。母と私はその光景に涙が止まらなかった。施設に入ってから祖母の認知症は急激に進んでいった。施設を脱走して、見知らぬ町で保護されたこともあった。祖母は帰った家。たのだ。自分が生まれ育った家。四十九日を終え、施設からアルバムが届いた。そこに写っている祖母はどの写真も子どものように無邪気に笑っていた。ありがたかった。私達身内でさえ見ることでできなかった認知症になつてからの祖母の笑顔。こんなにたくさん記録として残してもらったから。私達の顔を忘れても色々な事ができるし、考えられる。「今」を感じることが出来る。一瞬、一瞬を大切に生きる。アルバムの中からそんな祖母のメッセージが浮かんできた。

「終(おわり)を慎(つつし)み遠きを追う」年取った親をよくお世話して、遠い祖先の恩を忘れぬ。

社会教育指導員 野中久美子